

2024年1月29日

都道府県糖尿病協会
災害対策チーム リーダー各位

公益社団法人日本糖尿病協会
理事長 清野 裕



令和6年能登半島地震における
災害時糖尿病医療チーム (DiaMAT) の活動について (依頼)

拝啓 日頃は日本糖尿病協会の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、1月1日に発生した能登半島地震から1ヵ月が経過し、被災地の糖尿病医療は、亜急性期～慢性期に入りました。今後は、避難所等で生活を送る人々への医療・食事・運動のアドバイス、フットケア、口腔ケア等の直接支援が中心となって参ります。

このたび、日本糖尿病協会と日本糖尿病学会が設置した「災害時糖尿病医療支援チーム (DiaMAT)」は、日本医師会災害医療チーム (JMAT) と合同で被災地医療支援を展開することができるようになりました。これにより、現地でDiaMATとして活動するための情報や必要経費、保険等はJMATの協力を得ることができます。

これを受けて、日本糖尿病協会は、被災された糖尿病のある方々の生活の質の維持を目的に、当面2月～3月の2ヵ月間、集中的にDiaMATを現地に派遣することを決定し、関東甲信越、中部、近畿ブロックを対象に、活動していただける医療者を募集することになりました。

つきましては、貴会におかれましても、別紙をご参照のうえ、本活動の周知と派遣を希望する医師、メディカルスタッフの募集にお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

公益社団法人日本糖尿病協会
〒102-0083 東京都千代田区麴町2-2-4 8F
TEL03-3514-1721/FAX03-3514-1725
Mail : office@nittokyo.or.jp

(別紙)

■派遣先

七尾市、穴水町を中心とする中能登地区

※今後、能登北部（輪島、珠洲など）、金沢以南での支援活動が生じる可能性もあり

■全体の活動期間・回数

2024年2月～3月31日の週末（金、土、日）を中心に10回程度

※状況により、6月まで延びる可能性もあり

■各チームの派遣日数

- ・1回の派遣は、2泊3日
- ・現地での活動は1～2日を基本

■派遣の形態

- ・1チーム4～5名（1台の自動車で移動できる人数）
- ・チームは、リーダーとなる医師1名を含み、その医師が都道府県医師会のJMATに登録する（それにより、帯同するメディカルスタッフの現地での医療行為が可能となる）
- ・メディカルスタッフは、多職種で構成されることが望ましい
- ・メディカルスタッフは、CDEJ、CDELの資格を持つことが望ましい
- ・事務職員の参加も望ましい

■参加申込み

- ・チームができたら日本糖尿病協会 DiaMAT 調整本部の申込みフォームに入力

<https://forms.gle/gcy7dBpg2eXjucDK6>

- ・派遣チームの選定は DiaMAT 派遣調整本部が担当し、派遣4日前までにチームを決定
- ・派遣チームには、調整本部より現地での活動ガイダンスを送付

■派遣決定～現地まで

- ・派遣決定後、リーダーの医師は都道府県医師会 JMAT に登録（派遣の3日前まで）
- ・派遣調整本部からのガイダンスに基づき、現地への交通手段を自己手配
- ・現地到着後、石川県庁11F 災害対策本部（集合場所）にてチェックイン
- ・現地 JMAT に同行して糖尿病医療支援を実施

■宿泊場所

金沢市、七尾市周辺、氷見市、富山県高岡市等（自己手配）

■費用精算

各県医師会 JMAT の規定に基づき精算を依頼

【情報提供サイト】

JMAT 本部サイト：<https://jmat-hq.jp/>

石川県 HP：<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/saigai/202401jishin.html>